

2025「秋号」

JAとよころ広報誌

豊火

か が や き

とよころ産まつり 毎年大好評のいも詰め放題（P2～3）

vol.228



とよころ産業まつり2025

大地に恵まれたまちの産物を観て、食べて、遊んで、豊頃的一天を楽しむ秋の風物詩「海と大地の祭典とよころ産業まつり2025」（主催：とよころ産業まつり実行委員会）を9月20日に豊頃町農協多目的広場にて開催しました。

女性部は町内産の原料を用い、総勢60名余りの部員で数日前から丹精込めて作った伝統のいも団子とかぼちゃ団子、こだわりの二度揚げ皮つきフライドポテトをたくさんのお客さんに振る舞いました。毎年好評のため、去年より多く材料を準備しました。フライドポテトは完売し、どちらの商品も大好評で過去3年間で最高の売上でした。今年は、行列ができないようにと早くから準備をしましたが、出来上がった都度すぐに売れてしまい、大忙しでした。

青年部は毎年恒例の乳製品販売とじゃがバターをたくさんのお客さんに購入いただきました。また、一昨年より始めた焼きとうもろこしは昨年より量を増やし100本以上を用意しましたが、あっという間に完売するほど人気でした。かたぬきは子どもたちを中心に大人気でお昼過ぎには完売しました。今年は新たにスマートボールも出店し、まつり終了までたくさんのお客さんでにぎわう盛況ぶりでした。

恒例の秋鮭つかみ取りには今年も多く参加希望者がエントリーし、抽選により参加者が全身水浸しになりながら秋鮭を追いかけてきました。

ステージイベントでは豊頃中学校吹奏楽部、陸上自衛隊の演奏やPerformer SHO!による大道芸、石原詢子さんの歌謡ショーなど、様々な催し物が観客を楽しませました。

今年は町制施行60周年を記念し、豊頃和牛を使ったサイコロステーキと大津産のサケのちゃんちゃん焼の無料配布が行われるなど、来場者の方は豊頃町の特産品や旬の農畜水産物とその加工品を存分に楽しみました。





青年部 & 女性部



第54回 十勝総合畜産共進会

肉用牛の部に5戸9頭、種馬の部に1戸1頭を出品!

7月10日～12日、十勝農協連家畜共進会場（音更町）にて第54回十勝総合畜産共進会（肉用牛・種馬）を開催しました。

皆さん日々の管理作業等の成果により今大会においても優秀な成績を収めました。結果は以下の通りです。

① 肉用牛の部 褒章区分【優等賞・1等賞・2等賞】

第23部 繁殖雌牛群（経産牛3頭一群）

- 【2等賞】 篠島 太郎 ふみか（秋忠平－花国安福－北平安）
 榑武隈 B F きたひらはくほう（北平安－白鵬85の3－百合茂）
 藤井 裕也 あいこ8（秋忠平－北平安－平茂勝）

第24部 経産（1産以上）

- 【1等賞1席】 篠島 太郎 ふみか（秋忠平－花国安福－北平安）
 【1等賞4席】 榑武隈 B F きたひらはくほう（北平安－白鵬85の3－百合茂）

第25部 未経産（11ヶ月以上14ヶ月未満）

- 【優等賞5席】 榑武隈 B F おらん6（銀窓－美津照重－勝忠平）
 【1等賞9席】 岡 光 隆 司 もとひめかつ（奈緑－福之姫－華春福）

第26部 未経産（14ヶ月以上17ヶ月未満）

- 【優等賞2席】 榑武隈 B F つゆさくら（勝早桜5－福之国－忠富士）
 【1等賞3席】 篠島 太郎 ふくまさ66（鉄晴幸－華春福－安糸福）

第27部 未経産（17ヶ月以上20ヶ月未満）

- 【優等賞2席】 榑武隈 B F かすみ296（北平白鵬－秋忠平－勝早桜5）
 【2等賞】 愛澤 利 憲 つるゆき（福之鶴－安福久－福之国）

② 種馬の部 褒章区分【1等賞・2等賞・3等賞】

第31部 種馬（3才以上雌 仔付き）

- 【1等賞2席】 宝田 浩二 ローヂイハート 当才馬 コウシュハウンカイ



第34回 北海道肉用牛共進会

8月29日～30日、十勝農協連家畜共進会場（音更町）にて第34回北海道肉用牛共進会を開催しました。豊頃町より榑武隈ブリーディングファームから3頭が出品し、優秀な成績を収めました。北海道肉用牛共進会出品牛の結果は以下の通りです。

第5部 未経産（11ヶ月以上14ヶ月未満）

- 【1等賞1席】 榑武隈 B F おらん6（銀窓－美津照重－勝忠平）

第6部 未経産（14ヶ月以上17ヶ月未満）

- 【優等賞2席】 榑武隈 B F つゆさくら（勝早桜5－福之国－忠富士）

第7部 未経産（17ヶ月以上20ヶ月未満）

- 【優等賞6席】 榑武隈 B F かすみ296（北平白鵬－秋忠平－勝早桜5）



第54回 十勝総合畜産共進会

乳用牛に山口雄峰氏が出品

9月22日、十勝農協連家畜共進会場（音更町）にて第54回十勝総合畜産共進会を開催しました。今大会において、山口雄峰氏が3頭を出品しました。

日々の管理作業等の成果により今大会においても優秀な成績を収めました。結果は以下の通りです。

第13部 経産シニア3歳クラス（42～48ヶ月未満）

- ①【2等賞3席】 山口 雄 峰 氏 エルムランド クリーム ユニクス 3 2 8 1

第14部 経産4歳クラス（4歳～5歳未満）

- ②【2等賞6席】 山口 雄 峰 氏 エルムランド ユニクス レイシー 3 1 2 9 E T

第15部 経産5歳クラス（5歳～6歳未満）

- ③【3等賞2席】 山口 雄 峰 氏 エルムランド クリーム レイジャー 2 9 2 4



役員研修

6月5日から6日にかけて役員研修（道内研修）を実施しました（事務局を含めた総員11名）。

6/5 【加工馬鈴薯貯蔵施設視察：JAかわにし】

当JAにおいては令和8年度に加工芋の集出荷貯蔵施設の建設を予定していることもあり、JAかわにしの加工芋貯蔵施設を1日目に視察しました。足助組合長より挨拶を賜り、施設内を拝見させて頂きました。貯蔵施設は設計上1,100～1,200t収容できる部屋が6室、うち3部屋が冷凍設備付きとなっており長期貯蔵が可能で6,600～7,200t収容可能となっております。当JAの計画している施設では1,200tの部屋が5室、うち4部屋を冷凍設備付きで6,000t収容可能となるため、規模は下回りますがほぼ同等となります。JAかわにしの貯蔵施設を拝見するとCO₂濃度が上がると自動換気するシステムや施設内で異常を検知すると担当者へ連絡が入るシステムが導入されており、同様のシステムが当JAにも導入される予定であると説明を受けました。また、コントラも整備され、収穫された加工芋は10tダンプでの搬入、施設内には水洗い設備や画像選別機も設置されており、収穫から入庫、出庫まで一連の設備が整えられておりました。



6/6 【あさひかわ菓子博：旭川市道北アークスアリーナ】

4年に1度のお菓子の祭典「全国菓子大博覧会」が旭川にて開催されました。当JAの小豆の出荷先でもある俵柏屋が出店することもあり2日目は会場へ赴きましたが、この日は平日にもかかわらず開場時間30分前で、会場はすでに全国各地からの来場者で長蛇の列でした。販売会場へは2時間待ちとの表示がありましたが、豊頃町産の小豆（エリモ小豆）を使用している俵柏屋を応援するため、雨に打たれながらも表示通りの2時間かけて販売会場入りすることができました。販売ブースは大盛況であり、「柏屋 薄皮饅頭」も飛ぶように売れ、まだまだ和菓子の人気は高いと実感しました。



女性部

える夢キッズ 調理&収穫体験2025夏

青年部



8月7日、豊頃町教育委員会主催のえる夢キッズを開催し、毎年JA豊頃町女性部（部長 相澤賀南子）三役が講師となり子供たちと一緒に調理します。

今年のメニューは、キーマカレー、中華風春雨サラダ、玉ねぎとじゃがいものコンソメスープの3品を調理しました。カレー班・サラダ班・スープ班と3つのグループに分かれて子供たちと調理を行いました。玉ねぎのみじん切りに涙を流しながら一生懸命刻んでいる姿はとてもかわいかったです。短い時間の中で子供たちが上手に野菜を切ったり、炒めたりと手際よく調理し、また、手の空いている子供たちが率先して洗い物や片付けをお

こない、おうちでもお手伝いしていることがわかりました。お昼を食べながら、また来年も一緒に作ろうねと話しながら楽しくご飯を食べました。

午後からは収穫体験としてJA圃場に移動しました。当日は残念ながら雨が強く、当初はハウス内で作業ができるピーマン、ナス、トマトの収穫のみを予定していましたが、調理体験でおいしいご飯をたくさん食べた子供たちは元気いっぱい「外の作物も取りたい!」と要望があったので、JA豊頃町青年部（部長 村上剛丸）7名に教わりながら、人参、玉ねぎ、とうもろこしと大きく育った野菜をあっという間に収穫しました。

カッパを着ての作業でしたが、最後は服まで泥だらけになり帰りのバスに乗り込むのも一苦労でしたが、収穫した野菜を美味しく調理して食べるという経験を通して農業をもっと身近に感じてもらう有意義な時間になったのではないのでしょうか。



家畜感謝祭

7月7日、豊頃町農業農村サポートセンター敷地内にある「家畜感謝之碑」前で家畜感謝祭を行いました。豊頃町長をはじめ畜産関係各団体が参列し、家畜の命に対する感謝の意を表し、畜産業の発展と安全を祈願しました。



青年部 第2回、第3回の 食育授業を開催！



7月4日、豊頃小学校4年生を対象に第2回目の食育授業を行いました。第2回目はブロッコリーの収穫と、人参の管理作業として間引きと雑草取りを行いました。4年生から植えてみたいと要望があったブロッコリーは順調に生育し、青年部指導のもと刈り取りました。また、人参の間引きが楽しかったようで、「もっと間引きしたい！」と声上がるほどの勢いで作業をすすめた為、人参畑がとてもスッキリしました。作業後は休憩を挟んで、ハウス内に場所を移して、きゅうり、ナスの収穫を体験しました。

2か月後となる9月4日に今年度最後の食育授業を行いました。第3回目はいよいよ待ちに待った収穫体験です。じゃがいも、人参、枝豆、トマト、ピーマン、とみんな真剣かつ楽しそうに収穫をしました。途中休憩では青年部が商品化したあずき茶を飲みました。4年生の皆さんの間であずき茶は伝説の存在だったようで「伝説のあずき茶、美味しい！」と絶賛しました。

体験の最後には、Pizza Nirvanaの竹村さんに圃場で採れた食材を使ったピザを作っていただき、焼きたてのピザがとても美味しかったようで、あっという間になくなりました。最後には持参した袋が収穫した野菜でいっぱいになり、大変そうに小学校へ帰る姿がとても印象的でした。4年生の皆さん、ありがとうございました！



青年部若手交流会を開催

7月8日、茂岩山パークゴルフ場にて、30歳以下の青年部員を対象とした交流会を開催しました。本交流会は、若手青年部員間の交流を促進する目的として一昨年前に始動し、今年で第3回目の開催です。

当日は最高気温35℃に迫る猛烈な暑さでしたが、熱中症に気を付けながら、約2時間パークゴルフを楽しみました。その後はパーゴラにて焼肉で懇親を深めました。会の途中にはパークゴルフの成績を発表し、上位入賞者に景品を贈呈しました。



また、アームレスリング大会も開催し、白熱した戦いを展開しました。優勝した岡光祐樹さんは11月開催の青年部十勝大会のアームレスリング部門に豊頃町青年部を代表して出場することになり、大盛り上がりの中、閉会しました。

パークゴルフ大会・懇親会

生甲斐部

7月16日、茂岩山パークゴルフ場にて部員9名が参加し、3組に分かれて全2コース、18ホールをプレーしました。

朝から断続的に雨が降る生憎の天気でしたが、「10時になったら止むから大丈夫」という永原初男部長の言葉通り、開会式を始めると直前まで降っていた雨が止み、閉会式が終わるまで雨にあたることはありませんでした。



今回の大会はレクリエーション要素を取り入れて、プレー後にプラスとマイナスそれぞれ「1」から「5」までの数字が書かれたくじを引き、出た数字を打点に加算した合計点で順位を競います。昨年同様に同スコア1位となった2名でしたが、今年はくじによって明暗が分かれました。

競技後の焼肉懇親会は優勝した高橋さんの乾杯でスタートし、部員同士親睦を深めました。

【競技結果】

※カッコ内はくじの数字

優勝：高橋 正 市 さん（豊頃） スコア 59打（－1） 58点
準優勝：神谷 秀 秋 さん（北栄） スコア 59打（＋1） 60点
3 位：渡部 健 一 さん（二宮） スコア 66打（－5） 61点

女性部の窓

すみれ部会 夏季研修

すみれ部会は、7月14日・15日に富良野にあるドメーヌレゾンへ行き、自社で栽培をしている葡萄の仕込み場から醸造場と樽貯蔵室を見学。白ワイン、赤ワイン、スパークリングワインなど多くの種類を製造し、その中でも幻ともいわれる貴腐ワインも製造しています。見学終了後にワインの試飲ができ、皆さんたくさん購入しました。

次に青い池に行きました。自然と偶然が生んだ青の奇跡と言われ神秘的な美しさでした。また、色とりどりの花畑が広がっ

ている四季彩の丘を見学しました。広大な敷地を歩いて見るには時間がかかるので、ノロッコ号（トラクターが引っ張り敷地内の撮影スポットを回る）に乗り色とりどりの花を堪能しました。次の日は、砂川のSHIROに行き、工場を見学し色々な化粧品を試しながら自分に合ったものを購入しました。

今回の研修旅行は台風が北海道に迫っている中でしたが天候にも恵まれとても充実した研修になりました。



花壇整備



猛暑だった日々を忘れてしまうほど、朝晩の冷え込みが厳しくなり、冬支度の準備をと、10月15日すみれ部会（部会長 加藤京子）の役員が花壇を片付けました。今年は、いつもよりマリーゴールドが大きく育ち「今年は大きいね」「立派に育ってるね」と花壇をみた人たちを驚かせました。「まだもったいないね」と名残惜しそうに一本一本抜き取りました。

来年もまた皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

新規就農者激励会・懇親会

7月10日、令和7年度の新規就農者の2名を対象に豊頃町農業サポートセンターにおいて激励会を開催しました。開会に際し、川口修専務は「本年度は2名の方が酪農業への就農であり、動物の生命をあずかるため責任が重く、管理や忍耐力が重要であり大変やりがいがある。地域の若手農業者とともに切磋琢磨し、ご家族と連携し『良い土、良い草、良い乳牛』を主題に生産性の向上を目指してほしい。」と述べ、新規



◇ 新規就農者 ◇

滝口 尊也^{とう や}さん（滝口詠毅^{りき}さんの長男）

河崎 桜花^{さくら}さん（河崎正己^{まさみち}さんの次男の妻）

就農者の皆様へ激励状を贈呈しました。新規就農者の方は「周囲の方に支えていただきながら少しでも早く知識と技術を身につけ父や母、地域に貢献したい。」と抱負を述べました。また、来賓の山田良則副町長は就農者の方へ「近年は有機やスマート農業等の新技術が訪れている。皆さんは豊頃町の希望の星であり、若さと新しい発想で直面する困難を家族や農家諸先輩とともに乗り越え、地域の一員として本町で夢を叶えるよう活躍を祈念します。」と激励しました。

場所をY'sハウスに移し、青年部・女性部の役員と部員が集まり新規就農者との懇親会を行いました。村上剛丸青年部長の乾杯で始まり、自己紹介や各団体の活動内容を紹介しながら懇親を深めました。

会の終わりでは相澤賀南子女性部長が「今後も周りの方の協力を得ながら仕事に励んでください。」と激励し、閉会しました。

巡回のご協力ありがとうございました

7月下旬から8月上旬にかけて農協企画課が熱中症対策と農作業事故啓蒙の一環として、正組合員各戸を巡回しました。7月18日には川口専務理事が同行し、農野牛地区を中心に組合員の皆様へ、熱中症予防、農作業事故防止を注意喚起しました。

農作業中や、お忙しい中でも手を止めてご対応いただき、ありがとうございました。気温は下がりましたが日照時間が短くなる季節になりましたので、引き続き農作業事故にお気をつけていただきますよう、お願いいたします。



編集後記



JA豊頃町青年部
あずき茶の化粧箱ができました！

長かった夏が終わり朝晩の冷え込みが厳しい季節がやってまいりました。なにか温かいものが飲みたくなる季節ですね。そんな時に私は青年部が商品化したあずき茶を飲んで、ほっと一息ついております。口に含んだ瞬間にあずきの風味が優しく広がって、落ち着く味なんですよ。先日、セット販売用の箱も出来上がったんです。とても素敵なパッケージで贈答用にもピッタリなんです。お見かけの際には、ぜひ手に取ってみてください。

組合員の皆様におかれましては収穫シーズンの最終盤に差し掛かり、連日の作業による疲労が蓄積しているかと思いますが、引き続き農作業事故やお体にお気をつけてお過ごしいただければと思います。今回取材にご協力いただいた皆様、ありがとうございました！

企画係 T.M